

施策5 学びを支える教育環境の充実

1 教職員の働き方改革の推進（教育推進課）

<現状と課題>

全教職員にタブレット端末が配備され、ICT を活用した業務の効率化が進められています。また、教職員一人当たりの残業時間が令和元年度と比較すると月平均約8時間減少しているものの依然として高い数値となっています。さらに、ICT を効率的に活用し、働き方改革を推進する必要があります。

<施策の方向性>

- ・全教職員がICT 活用能力（情報モラルを含む）を高め、効果的に授業及び事務処理に活用していく知識やスキルを高めるため、ICT 教育推進員が支援します。
- ・地域人財の支援を活用し、教職員が本来担うべき業務に専念できる体制を整備します。

<具体的な取り組み>

- ① 地域人財の活用促進
- ② 教職員のICT 活用能力向上を推進
- ③ ICT を活用した業務の効率化の促進

<計画の成果目標>

成果指標	現状（令和4年度）	目標（令和9年度）
月の超過勤務時間が80時間を超える教職員の人数（延べ人数）	44人 ※令和3年度	0人
月の超過勤務時間を45時間までかつ年間360時間を超えない教職員の割合	35.3% 小学校 36.6% 中学校 33.0%	45% 小学校 45% 中学校 45%

2 幼保小中一貫教育の推進（教育推進課）

<現状と課題>

遊びや生活を通して総合的に学んでいく幼稚園、保育園と各教科等の学習を系統的に学んでいく小学校とは内容が大きく異なります。また、中学校は小学校と比べて学習の難易度が上がり、教科担任制となる等、大きく変化します。そこで、幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校で円滑な接続を行う必要があります。

<施策の方向性>

- ・子ども達が夢や目標に向かって主体的に学ぶために、園と小学校の円滑な接続及び小学校と中学校の円滑な接続を推進します。
- ・子ども達が次のステップである小学校生活及び中学校生活を実感できる機会をつくり、意欲をもって就学できるようにします。
- ・小学校と中学校の9年間で一貫した学びを実施し、学習面や生活面での環境の変化を低減します。

<具体的な取り組み>

- ① 義務教育期間における学びの連続性や系統性を重視した多治見市型小中一貫教育の推進
- ② 幼保小の架け橋プログラムに沿った幼保小の連携強化

<計画の成果目標>

成果指標	現状（令和4年度）	目標（令和9年度）
（仮称）笠原小中学校の開校に向けた進行状況	（仮称）笠原小中学校の一貫教育に向けた実施計画の立案	実施計画に基づき開校（令和8年度）
幼児期の教育に関わる教員や保育士と小学校教員が授業や保育を公開し、合同研修会を実施	なし	公開授業及び合同研修会の開催（年1回）

3 計画的な教育施設や設備の充実（教育総務課）

<現状と課題>

学校施設の老朽化、児童生徒の減少が進む中、適正規模・適正配置を踏まえた学校施設・設備の計画的な更新が求められています。

老朽化の進んだ学校については「建替え」や「長寿命化」等、将来的な機能維持のための整備計画を定め、事業化へ向けた取組みが必要です。

<施策の方向性>

- ・老朽化の進む笠原小学校を建て替え、（仮称）笠原小中学校を建設します。
- ・学校の建て替えを計画的に進めるため、次期建替え校の選定など、施設整備の基本計画を見直します。
- ・整備計画に基づき、ＩＣＴ環境を活用した教育環境を整備します。

<具体的な取り組み>

- ① （仮称）笠原小中学校の建設
- ② 老朽化を踏まえた教育施設の整備計画の検討
- ③ タブレット端末の更新（３か年計画）

<計画の成果目標>

成果指標	現状（令和４年度）	目標（令和９年度）
①（仮称）笠原小中学校の建設	基本・実施設計の実施	完成（令和７年度末）
②学校施設整備計画の見直し （次期建替え校の決定、選定に向けた整備基本計画の検討）		・学校施設整備計画に基づく建替え校の決定 ・建設検討委員会による整備基本計画の検討
③ＩＣＴを活用した教育環境の整備	タブレット端末を整備	タブレット端末を更新（Ｒ７からＲ９年度）

4 安全な教育環境の維持（教育総務課）

<現状と課題>

学校施設の老朽化が進む中、機能面や安全面を維持するため必要な改修工事を実施しています。

財源的な制約もあり、施設の維持管理・更新コストの縮減・平準化に努める必要があります。

<施策の方向性>

- ・ 今後の学校機能に必要な設備等を見据え、中長期的な視点で維持管理を計画的に進めます。
- ・ 市の公共施設全体に関する計画・施策とも整合を図りながら、学校施設の整備手法（建替え、長寿命化、大規模修繕等）を検討します。

<具体的な取り組み>

- ① 学校施設整備計画に基づく長寿命化、個別保全計画による施設整備の推進

<計画の成果目標>

成果指標	現状（令和4年度）	目標（令和9年度）
学校施設整備計画に基づく修繕、改修工事の実施	学校施設整備計画を踏まえた個別保全計画の更新、大規模修繕工事の実施	学校施設整備計画を踏まえた個別保全計画の更新、大規模修繕工事の実施